

# ただひと ひとりの正しい人

はこぶね  
ノアの箱舟(1) そうせいき 創世記6：1～7：5



1. そうせいき 創世記6章5～7節しょうを読んで、( )に正しいことばを入れてね。

しゅ 主は、ちじょう 地上に ( ) がぞうだい 増大し、その ( ) にはか 計ることがみな、  
いつも ( ) ことだけにかたむ 傾くのをらん ご覧になった。そして主はしゅ 仰せられた。  
「わたしが ( ) した人をちめん 地の面から ( ) 。

わたしは、これらをつく 造ったことを ( ) におも 思うからだ。」
2. ノアはどんな人でしたか(8～9節)? ただ 正しいと思おも うものを○で囲んでね(いくつでも)。

<small>ひと</small> おもしろい人	かっこいい人	<small>ただ</small> 正しい人	だらしない人	<small>えら</small> 偉い人
<small>こわ</small> 怖い人	<small>かねも</small> 金持ちな人	<small>わる</small> 悪い人	神さまの <small>こころ</small> 心にかなう人	
やさしい人	<small>つみびと</small> 罪人	<small>まった</small> 全き人	神さまとともに <small>あゆ</small> 歩む人	
3. 正しいと思おも うものに○をしてね(いくつでも)。

( ) 神さまは、ただ 正しい人もわる 悪い人もくべつ 区別なく、らんぼう 乱暴なさば 裁きをするかた お方です

( ) 神さまは、たったひとり正しい人を見み 落としたりしません

( ) ノアは、ちい 小さいことにふちゆうじつ 不忠実で、何でもかげん いい加減にごまか ますのがじょうず 上手でした

( ) ノアは、たとえほか 他の人にわら 笑われても、さいご 最後までみことばにしたが 従したが い通とお す人でした
4. あなたは、今日から、どんなことをちゆうじつ 忠実にしていきたいですか? けっしん 決心したことをか 書いてみよう!